

M34519T2-CPE ご使用上のお願い

4500シリーズ 4518, 4519, 4583, 4584グループ用コンパクトエミュレータ M34519T2-CPE の使用上の注意事項を連絡します。

- POF命令実行後のプルアップ制御機能の状態に関する注意事項
- POF命令実行後のポート出力形式制御機能の状態に関する注意事項
- M34519T2-CPEとM3T-PD45Mの通信エラーに関する注意事項

1. 該当製品

M34519T2-CPE: 4500シリーズ 4518, 4519, 4583, 4584グループ用コンパクトエミュレータ
※製品に付属しているM3T-PD45Mに含まれるファームウェアM34500A1.C0のバージョンが
Ver.1.00.00～Ver.1.00.04

ファームウェアのバージョンは、以下の手順で確認できます。

- (1) M3T-PD45Mを起動します。
- (2) M3T-PD45Mのメニュー [Help] -> [About] を選択してください。
- (3) Version ダイアログで、ファームウェアM34500A1.C0のバージョンを確認してください。

2. 内容

2.1 POF命令実行後のプルアップ制御機能の状態に関する注意事項

エミュレータ使用時にプログラム実行コマンド(RUN, STEP等) でPOF命令を実行すると、プルアップ制御レジスタPU0およびPU1(以後、PU0/PU1レジスタ) の設定にかかわらず、ポート0および1のプルアップトランジスタがOFFになります。

ただし、PU0/PU1レジスタの内容はPOF命令実行前の状態が保持されます。

- ※ 実MCUの場合は、PU0/PU1レジスタの内容およびプルアップ制御機能の動作ともにPOF命令実行前の状態が保持されます。

2.2 POF命令実行後のポート出力形式制御機能の状態に関する注意事項

エミュレータ使用時にプログラム実行コマンド(RUN, STEP等) でPOF命令を実行すると、ポート出力形式制御レジスタFR0およびFR1(以後、FR0/FR1レジスタ) の設定にかかわらず、ポート0および1のポート出力がNチャンネルオープンドレイン出力に設定されます。

ただし、FR0/FR1レジスタの内容はPOF命令実行前の状態が保持されます。

※ 実MCUの場合は、FR0/FR1レジスタの内容およびポートの出力形式ともにPOF命令実行前の状態が保持されます。

2.3 M34519T2-CPEとM3T-PD45Mの通信エラーに関する注意事項

ホストPCおよびOSの組み合わせによっては、デバッガM3T-PD45MとM34519T2-CPE間での通信が正常に行えなくなり、M3T-PD45M上で以下のエラーが発生する場合があります。

ERROR1429 内部エラー パラメータが誤っています。

ERROR1483 チェックサムエラー

3. 恒久対策

上記すべての問題を改修したファームウェアM34500A1.C0 Ver1.00.05を含む "M3T-PD45M Ver1.10.00 Release1" をリリースしました。こちらからダウンロードしてください。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.